

第7回 定例教育委員会

1 開催年月日

平成20年8月1日(金)

2 主な議事の概要

[報告事項1] 全国都道府県教育委員長、全国都道府県教育長協議会の総会及びその後の対応について

大分県での教員採用等に係る不祥事をうけ、去る7月17日、18日に開催された全国都道府県教育委員長協議会、全国都道府県教育長協議会の総会で採択された「教員の採用及び昇任選考に関する信頼の確保について(宣言)」について報告がありました。

奈良県教育委員会においても、この宣言の趣旨に従い、今年度からホームページに合格者の受験番号を記載するほか、来年度の募集に際しては募集要項に不正が発覚した場合は、採用時にさかのぼって合格を取り消す旨を試験案内に明記する等の対策を検討し、その他、他府県の状況を見ながら改善すべき所があれば改善していく予定にしていること、文部科学省からの「教員採用の在り方に関する点検結果の報告について」の照会に対する奈良県の回答と他府県の状況について報告があり、了承されました。

委員からは、面接試験に関して基準が不透明になりやすいので、きっちりした基準を持ち説明できるようにとの意見がありました。また、委員から、いろいろな視点で点検していかなければならない。教育委員会全体として取り組んでいくとの意見がありました。

[報告事項2] 人事について

管理職の人事異動について報告があり、了承されました。

病気による死亡退職であったことから、委員から、過労死ではなかったのかとの質問があり、事務局から、業務は集中しておらず、健康診断も毎年受診してもらっていたとの回答がありました。

[報告事項3] 平成21年度使用高等学校用教科書の採択について

県立学校における教科書の採択案について報告があり、了承されました。

委員から、扶桑社の歴史教科書の使用状況に関する質問があり、事務局から、奈良県では使用されていないとの回答がありました。

[報告事項4] 平成20年度第1回奈良県社会教育委員会議について

7月15日に開催された社会教育委員会議の概要について報告があり、了承されました。

委員から、社会教育センターの利用状況に関する質問があり、事務局から、現在は指定管理者に管理委託しており、以前より利用率が上がっているとの回答がありました。

[報告事項 5] 2009近畿まほろば総体高校生実践活動「リーダー会」市町村
広報キャンペーンについて

県内の高校生で構成する高校生実践活動「リーダー会」が、2009近畿まほろば総体の広報キャンペーン隊をつくり、開催地15市町村長を訪問して、PRの協力依頼する予定について報告があり、了承されました。

委員から、訪問の首長だけでなく、一般の人たちを幅広く巻きこめるようキャンペーンを進めること、人が集まるところでキャンペーンをすることといった意見が出されました。